

1 「学び」レポート

- 「学び」レポートとは——授業のまとめや授業の感想を書く短いレポート。授業後に提出を求められる出席カードやミニッツ・ペーパーなど。
- 内容——授業の内容や授業で取り上げられたものについて考えたことや意見など。
- 目的——授業の内容を理解していることを示す。
- 課題の例——「講義を聞いて考えたことを書きなさい。」「講義を聞いてわかったことを書きなさい。」
- 文字数——300字程度

■ 手順・構成

(1)問題意識をもつ

- 講義や授業の前に、その日のテーマについて考えて問題意識を明確にしておく。
 - ・ 知っていることは何か、知らないことは何かを整理しておく。
 - ・ 疑問点や知りたいこと（わからないこと）を考えておく。



(2)講義／授業を受ける

- 問題意識や疑問点を念頭に講義／授業にのぞむ。
 - ・ 新たにわかったことは？ わからなかったことや、新たな疑問点は？ 関心を持ったこと、考えたことは？
- ノートをとる。
 - ・ 板書や配布資料に依存するのではなく、自分で聞いて理解したことを書き出す。自分の考えやキーワードなどもメモしておく。



(3)書くことを整理する

- 指示をよく読んで、なにを書くことが求められているのか理解する。
 - ・ 自分の考え？ 内容のまとめ？ おさえておかないといけない点は？
- ノートを見返して書くことを整理する。
 - ・ どの論点を取り上げて、何を書くのか。順番は？

☑【発想・着想編】6 要因や影響を分析する



(4)書く

I. はじめに要点や全体像を簡潔に書く。

【自分の考えなどが求められている場合】

- 例) 今日の講義を聞いて、〇〇について××と考えた。
 例) 〇〇には三つの××があると考えられる。〇〇と××と△△である。

【内容のまとめや「わかったこと」などが求められている場合】

- 例) 今日の講義では主に〇〇について論じられていた。
 例) 今日の講義では三つの点が論じられていた。〇〇と××と△△である。

II. 次に、理由をあげたり説明を加えたりしていく。

- 例) なぜならば、〇〇だからである。 例) つまり／言い換えるならば、〇〇ということである。

III. 必要に応じて、講義／授業であげられていた具体例や詳細にふれる。

- 例) たとえば〇〇では××と論じられていた。これは… 例) 第一に、〇〇がある。これは……
 …

IV. 最後にまとめる。とくにはじめに簡潔に書いた論点を確認する。

- 例) このように、〇〇であるため××だと考えられる。 例) このように、今日の講義からは〇〇ということが理解できた。

※話し言葉ではなく書き言葉を使う。☑【文章表現編】5～8 【話し言葉】と【書き言葉】

※特別な指示がない場合には常体（～である）に統一する。少なくとも常体と敬体（～です、～ます）を混ぜない。

☑レポート・ライティング 18 文末表現

※段落わけをする。

※つなぎのことばを効果的に使う（裏面の文例を参照）。☑レポート・ライティング 16 つなぎ言葉編

「学び」レポート 文例

例1) 「インターネット依存の要因と影響」について、ビデオおよび講義内容をふまえ、あなたの見解を 300 字程度で述べなさい。

指示 (問い) をよく読んで、きちんとそれに答える。ここではインターネット依存の「要因」と「影響」についての考えを述べる必要がある。

段落のはじめは一字空け

要因の要点	<p>「インターネット依存」になる要因は、多様に考えられるが、私は、特に「現実世界における対人関係の希薄さ」という点に着目した。なぜなら、坂口さんは自衛隊や仕事を辞め、家族以外とのかかわりがしだいに薄れていったからである。心の底では、「人とのつながり」を求めているからこそ、オンラインゲームにはまり、仮想世界の中でしか生きられなくなったと考えられる。</p> <p>依存度が強くなれば、自宅にひきこもり、さらに現実世界とのつながりが薄れ、社会性が低下するといった影響が懸念される。オンラインでは、匿名で顔の表情もわからないため、真のコミュニケーションとは言い難い。本人がその危険性に気づき、行動を起こさなければ、悪循環を断ち切るのは容易ではないだろう。</p> <p style="text-align: right;">(318 字)</p>
理由・説明	
影響の要点	
説明	

「と思う」という表現は、直感的な表現であるため、合理性・論理性を重んじるレポートでは使わない。

例2) ビデオ『ヒトラーの野望』を見て、当時のドイツ国民はなぜ、ヒトラーを支持するに至ったのか、自分の考えを述べよ。

全体像	<p>ドイツ国民からヒトラーが支持された理由を三つあげたい。第一に当時のドイツ国民にとってヒトラーは国の救世主と映ったこと、第二にヒトラーの政治活動が精力的であったこと、第三にヒトラーが失業問題という最大の社会問題を解決したことである。</p> <p>第一次大戦後のドイツ経済は、インフレや世界恐慌の影響で混乱し、国民は失業率の高さに苦しめられていた。それゆえ、ヒトラーが掲げた強いドイツ復興のための新しい方針は、当時の国民にとって希望の光と映ったのである。これが第一のポイントだ。</p> <p>第二にヒトラーの精力的な政治活動があげられる。たとえば、飛行機を使って遊説をこなし、ラジオ演説の利用でヒトラーの主張は広く浸透した。また巧妙な演説技術は人々の心を強く捉えた。</p> <p>最後のポイントは実際の経済政策が、失業率の低下に有効だったことだ。ビデオの説明では、高速道路建設という公共事業を推進し、雇用を創出した結果、失業者数は 600 万人から 50 万人に激減したという。これは国民のヒトラーに対する信頼を大いに高めた。</p> <p>以上の三点を理由として、ヒトラーは国民からの支持を獲得したのだと考える。</p> <p style="text-align: right;">(456 字)</p>
説明 1	
説明 2	
説明 3	
まとめ	

「第一に」「第二に」「第三に」、「はじめに」「つぎに」「最後に」といった列挙の接続詞を使うと内容を整理しやすい。また、読み手にも内容が伝わりやすい。

つながりのことばを用いると、前後の文のつながりが明確になる。📖 レポート・ライティング 16 つなぎ言葉編

『ラーニング★ナビ 2016年版』p. 93 (一部改変)